

わが子の明日を思って…まだ眠れない母がいる。

4ch SUPER-SOUND

TOHO-TOWA
Presents
象物語
ELEPHANT
STORY

6億円の製作費を投じ、雄大なアフリカン・サバンナに7年/いま象の親子がつづる(愛と涙)の新しいドラマが誕生しました!

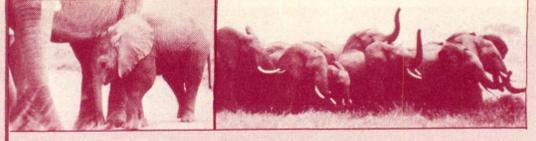
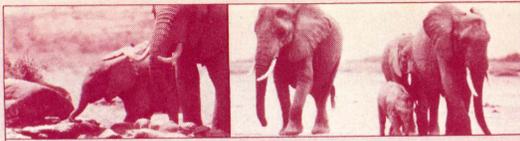
東宝東和株式会社・日本テレビ放送網株式会社共同作品 総監督・家原惟雄 監督・家原惟二・日野成道
ナレーション・台本・三村剛一 撮影・関富義雄・坂沢正夫・柴田定則 録音・酒匂芳郎 編集・鈴木 祐
4チャンネル・スーパーサウンド方式上映

TOWA
音楽・川口 真 主題歌「風の大地の子守唄」作詞・阿木寛子 作曲・宇崎竜童(CBSソニー)
ナレーター・岡田英次 制作・竜原プロダクション 制作協力・いすゞ自動車
カラー作品 東宝東和提供

★お得な特別観賞券1000円〈一般1300円/学生1100円の処〉発売中!

3月20日(祝)より全国一斉〈陽春〉ロードショー!

池袋駅東口
池袋劇場 (971)
8361



***7年の歳月と6億の巨費!
最後のチャンスを賭けた
アフリカ縦断ロケーション!**

現在、絶滅の危機に瀕している野生のアフリカ象。それゆえに、いましかその姿を撮るチャンスはないと、スタッフはアフリカの大地に足を踏み入れたのです。それから7年。アフリカを縦断する空前の大ロケーションを敢行。それは幾多の危険と困難を克服しながらのキャラバンでした。そして、6億円の製作費と100万フィート（200時間）ものフィルムを使用。苛酷な大自然の中、野生のアフリカ象親子の愛、誕生、別れ、そして次々と出逢う試練をつづり、単なる劇映画を越えた、まったく新しい《愛と涙》のドラマを誕生させたのです。

***「キタキツネ物語」の
スタッフを始め、国際的な
顔ぶれが結集しました!**

総監修には、あの「キタキツネ物語」の名匠、蔵原惟繕。そして彼の実弟、蔵原惟二とアフリカの愛と大自然を撮らせては右に出る者のいない鬼才、日野成道が共同で監督に当たっています。さらにナレーション台本を「キタキツネ物語」で、卓抜した感性を發揮した三村順一が書き下しました。国際俳優・岡田英次が心の底へしみわたるように語りかけるナレーションはまさに絶品。世界各国の映画人からの惜しみない協力も得、現在望みうる最高のスタッフが顔をそろえたのです。

その誇り高い性格、決して人間に屈服することのない野生のアフリカ象。雄大なサバン

**いつでも、誰にでも
忘れてたくなぬ涙があるのです**

ナを舞台に、彼ら象ファミリーがくり広げる感動のドラマ。その姿を見つめつづけた膨大な量のフィルムは、いま圧倒的なスケールで見る者をつつみこんでゆきます。

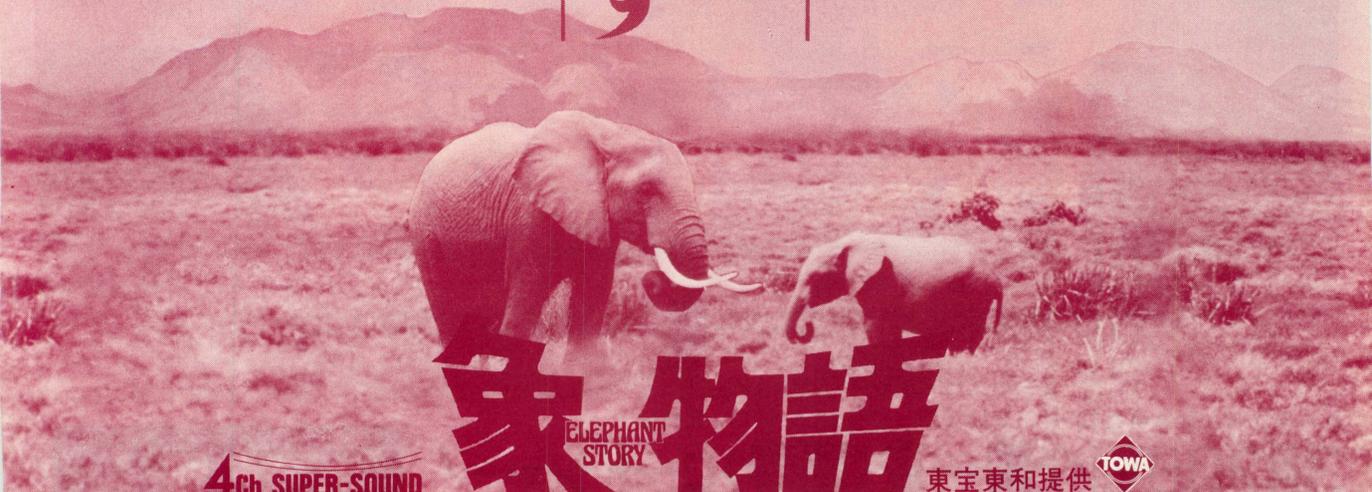
***美しい主題歌とともに
全編にあふれる
話題のアfrican・サウンド!**

愛の叙事詩「象物語」をやさしく、ときには激しいまでの熱い想いで謳い上げるのは、いま話題のアfrican・サウンド。映画音楽に初めて挑んだ俊英、川口真が生み出すこのサウンドは、ジャズ、ロック、クラシックが一体となり全編にあふれるその量感は圧巻。

そして主題歌を阿木耀子と宇崎竜童のヒットコンビが作詞・作曲。素晴らしい映像と見事に溶けあい、美しくも哀しいドラマを盛りあげ、強い感動で胸を揺さぶらずにはおきません。

***いま、限りない
《愛と涙》のドラマが始まる…**

乾期と雨期がくり返すサバンナの厳しい気候。いま、長い乾期が過ぎて、誰もが待ちわびた雨期がようやく訪れようとしていました。そして、その中を象の一家族が旅をしていました。四頭の子象をつれた母親象。子供たちに、大自然の中で生きてゆくすべを教えながらの長い旅です。そんなある日、身ごもっていた彼女は一頭の元気な男の子を生んだのです。まるで、その子の運命を象徴するかのよう、その日は珍しい金環蝕の日でした。そしてその日から、この子象にさまざまな試練が待ちうけていたのです……。



象物語

ELEPHANT
STORY

4ch SUPER-SOUND

東宝東和提供

